

見どころ案内

シュウメイギク (キンポウゲ科)

名前に菊とつきますが、菊の仲間ではなくアネモネの仲間、花卉に見えるものがく片になります。中国から古い時代に入って来た帰化植物で、本来花色は赤紫色ですが、近年多種との交配品種が市販されるようになり、がく片が白色5枚の品種をよく目にします。

バラ園 (バラ科)

いよいよ**四季咲き大輪**や**中輪房咲き品種**の秋の開花が始まりました。秋の冷涼な空気の中、花色も冴え、香りもお楽しみいただけます。

超巨大輪の

ダリア (キク科)

超巨大輪の品種が花盛りです。従来の見慣れたダリアよりはるかに大きな品種は必見です。

お見逃しなく!!

大温室改修のため休館

リニューアルオープンは平成29年秋ごろ(予定)です。

エンジェルストランペツ

(ナス科)

熱帯の南米原産ですが、標高の高い場所に産するため、夏の暑さは苦手です。。。夏バテして休んでおりましたが、いよいよ開花して来ました。見るだけでなく香りも併せてお楽しみ下さい。夜に香りが放たれますので、朝一番か夕方ほど香ります。ぜひご一香を!

ホトギスの仲間 (ユリ科)

野鳥のホトギスは中々目にする機会がありませんが、花のまだら模様をホトギスの身体の模様に見立てて名付けられました。ホトギスの園芸品種はじめ、**キバナツキヌキホトギス**、**キジョウロウホトギス**、**ツルタイワンホトギス**が花盛り!

ウメドキ(実)

(モチノキ科)

吉備高原から中国山地の湿原や湿った林下に分布し、果実は9月頃から赤く熟し、12月頃に落葉しても枝に残っています。

ハギ園 (マメ科)

今秋は植栽変更して、ハギのみではなくキキョウ、フジバカマ、オミナエシなど秋の七草を一同にご覧いただけます。現在**キキョウ**、**尾花(ススキ)**、**ナデシコ**が咲いています。

コスモスの花迷路

(キク科)

草丈が50cm前後で花径8cm程度の大輪花を、種まき後70~80日で咲かせる早咲き品種‘ドワーフセンセーション’で、迷路を作っております。電飾によるイノシシ対策のため入りにくい点をご了承下さい。

十月桜と冬桜 (バラ科)

十月桜は、9月中旬からポツポツと長期間春まで咲いています。秋と春の花の違いを見比べてください。

三波川冬桜と子福桜もこの時期に咲く冬咲きの桜です。

